

企業向け社員教育クラウドサービスAirCourseが、 「BOXIL SaaS AWARD Winter 2022」 eラーニング(システム)部門で「Good Service」に選出

企業向け社員教育クラウドサービス「AirCourse（エアコース）」を提供するKIYOラーニング株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長:綾部貴淑）は、スマートキャンプ株式会社（東京都港区、代表取締役社長:林 詩音、以下「スマートキャンプ」）が、今、最も評価されているSaaS（※）を表彰する「BOXIL SaaS AWARD Winter 2022」で「AirCourse」がeラーニング(システム)部門で「Good Service」に選出されたことをお知らせします。



「BOXIL SaaS AWARD」について

「BOXIL SaaS AWARD（ボクシル サース アワード）」は、スマートキャンプが運営するSaaS比較サイト「BOXIL SaaS（ボクシル サース）」が、優れたSaaSを審査、選考、表彰するイベントです。今回の「BOXIL SaaS AWARD Winter 2022」は、2021年10月1日から2022年9月30日までの1年間で新たに投稿された口コミ約10,000件を審査対象としており、「AirCourse」は「eラーニング（システム）部門」にて「Good Service」に選ばれました。また、その証となる「Good Serviceバッジ」がスマートキャンプから付与されました。

※SaaS（Software as a Service）とは、サービスとしてのソフトウェアの意。従来パッケージソフトとして提供されていた機能が、クラウドサービスとして提供される形態のことを指します。

「Good Service」とは

「BOXIL SaaS」上に投稿された口コミを対象に、各カテゴリで総得点の高いサービスに対してスマートキャンプから与えられる称号です。

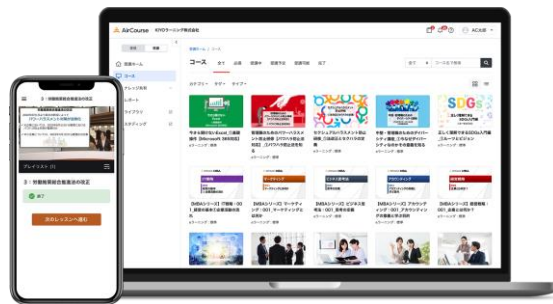
「AirCourse」の 口コミページはこちら：<https://boxil.jp/service/3407/reviews/>

「BOXIL SaaS AWARD Winter 2022」の詳細、選考基準は、公式サイト(<https://boxil.jp/awards/2022-winter/>)でご覧いただけます。

「社員教育クラウドサービスAirCourse（エアコース）」について

「AirCourse」(<https://aircourse.com>)は、企業向け社員教育 eラーニングサービスです。社員教育でニーズの高い動画eラーニングコース648コース3,959本が受け放題（1月11日現在）となっているほか、簡単に自社の研修動画、マニュアル動画などを共有・配信できます。

初期費用0円でローコストで運用でき、スマホ・PC・タブレットなどマルチデバイスに対応しています。eラーニングだけでなく、集合研修の管理や受講状況・成績レポートなどの管理機能が充実しているため、社員教育を効率化したい企業に最適です。



「KIYOラーニング株式会社」とは

KIYOラーニングは2008年10月より「学びを革新し、誰もが持っている無限の力を引き出す」というミッションのもと、すきま時間を活用し資格取得を目指せる音声講座として「通勤講座（現：スタディング）」をスタートしました。2010年に法人「KIYOラーニング株式会社」を設立し、スマホで効率的に学べる学習システムを開発、動画コンテンツを充実させ、資格ラインナップの拡充、品質の向上を図ってきました。さらに、2017年には、法人向け社員教育クラウドサービス「AirCourse（エアコース）」も展開するなど社会人や企業教育を革新するプラットフォームとしてサービス展開を推進しています。

【会社概要】

- 会社名： KIYOラーニング株式会社
- 代表： 代表取締役 綾部 貴淑
- 資本金： 8億52万円（資本剰余金7億9148万円）
- 上場日： 2020年7月15日 東京証券取引所 グロース市場(7353)
- 設立 2010年1月4日
- 所在地： 〒100-0014 東京都千代田区永田町二丁目10番1号 永田町山王森ビル4階
- URL： <https://www.kiyo-learning.com/>
- 事業内容： 教育コンテンツおよび教育サービスの企画、制作、提供、運営
- 取材申込先： コーポレート部
 - 電話番号 03-6434-5068
 - FAX番号 03-6434-7116
 - メールアドレス koho@kiyo-learning.com